

2.4. 支援の利用状況や効果等

2.4.1. 保護者の状況

(1) 支援制度の利用状況

保護者票問 27

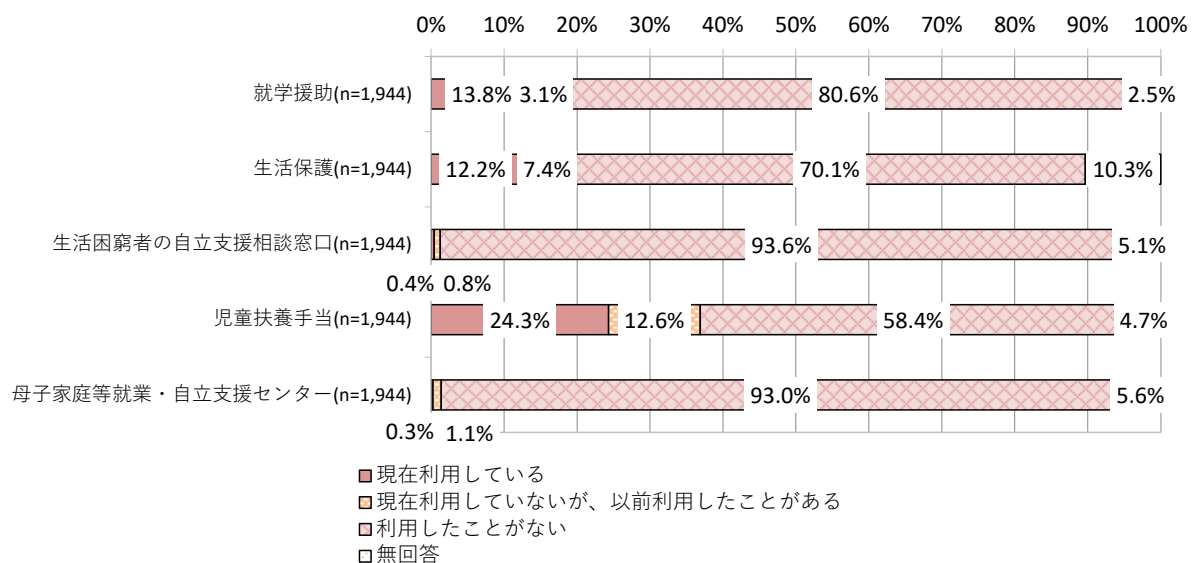
あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(SA)

- a. 就学援助
- b. 生活保護
- c. 生活困窮者の自立支援相談窓口
- d. 児童扶養手当
- e. 母子家庭等就業・自立支援センター

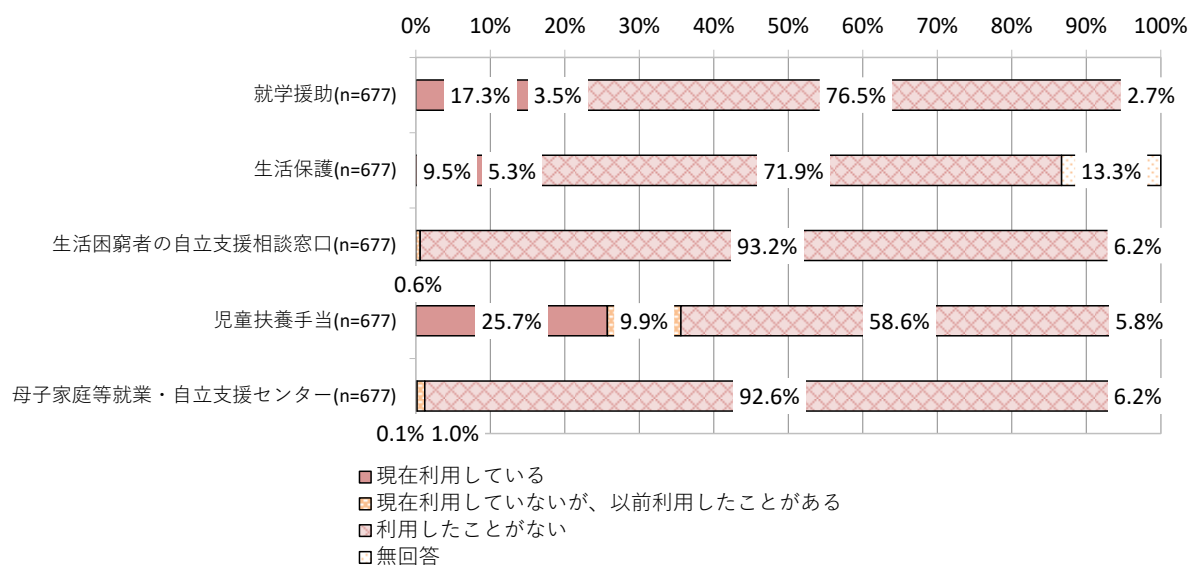
支援制度の利用状況について、「児童扶養手当」に関しては、「現在利用している」の割合が約2割、「就学援助」や「生活保護」に関しては、「現在利用している」の割合が約1割、「生活困窮者の自立支援相談窓口」、「母子家庭等就業・自立支援センター」について「現在利用している」の割合は1%以下となっている。

等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯に限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については54.1%、「児童扶養手当」については46.4%となっている。それ以外は、「現在利用している」の割合は1割未満となっている。

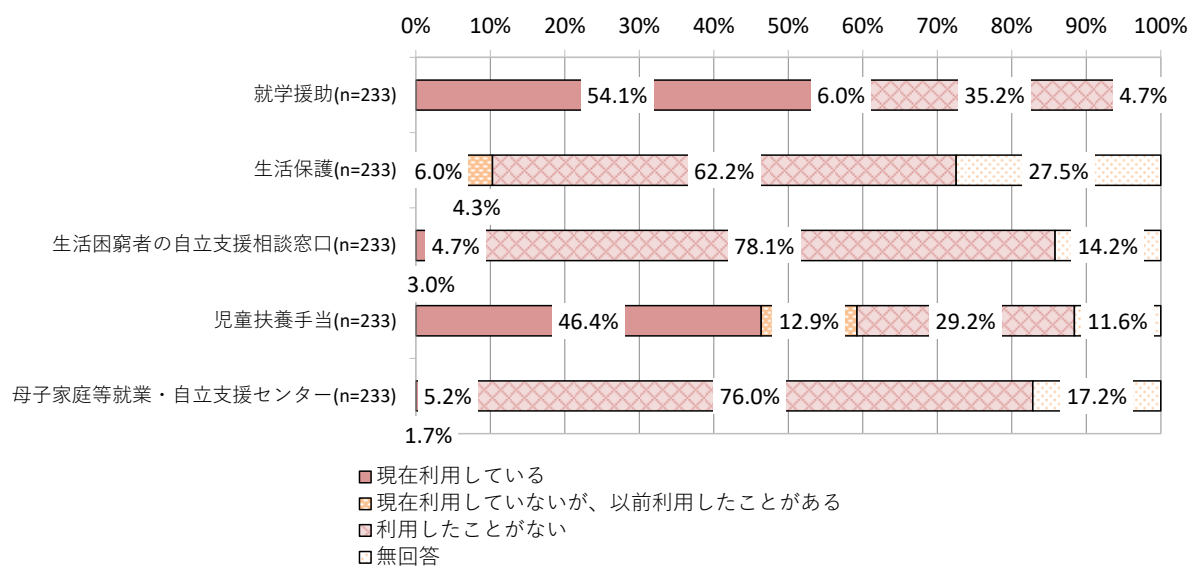
「ひとり親世帯」に限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については51.9%、「児童扶養手当」については66.3%となっている。「母子世帯」のみに限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については57.1%、「児童扶養手当」については69.8%となっている。



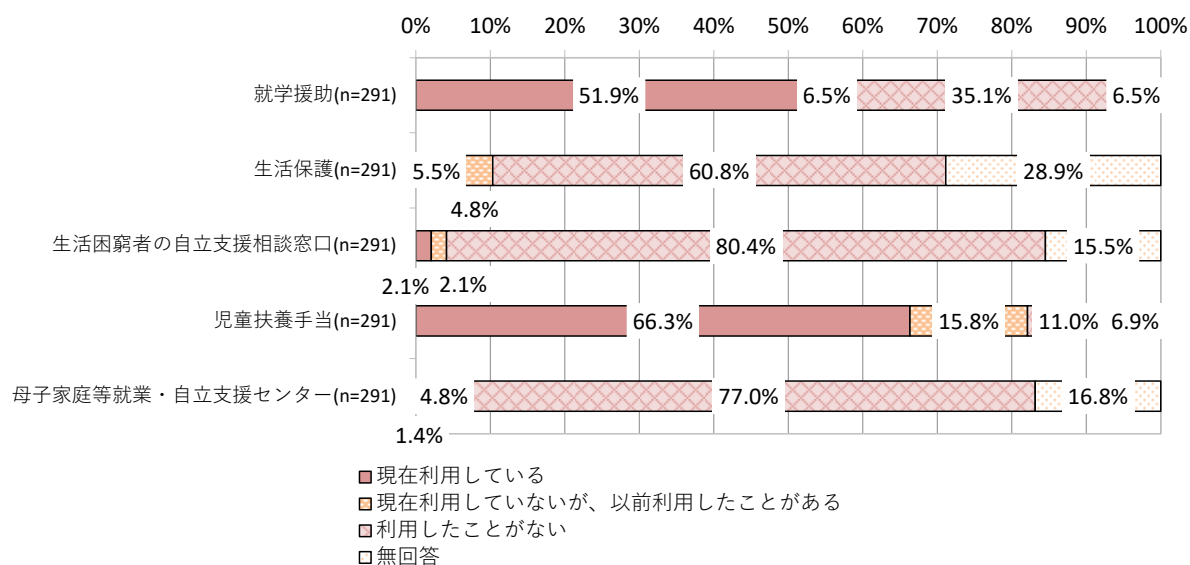
※等価世帯収入が「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯



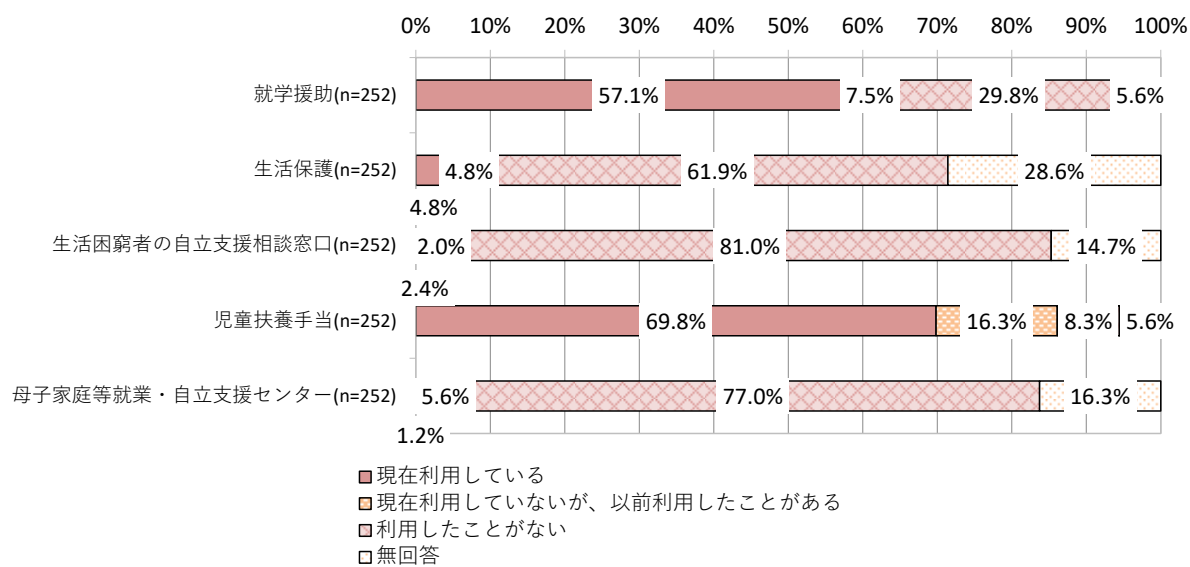
※等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯



※ひとり親世帯



※母子世帯



(2) 支援制度を利用していない理由

保護者票問 27

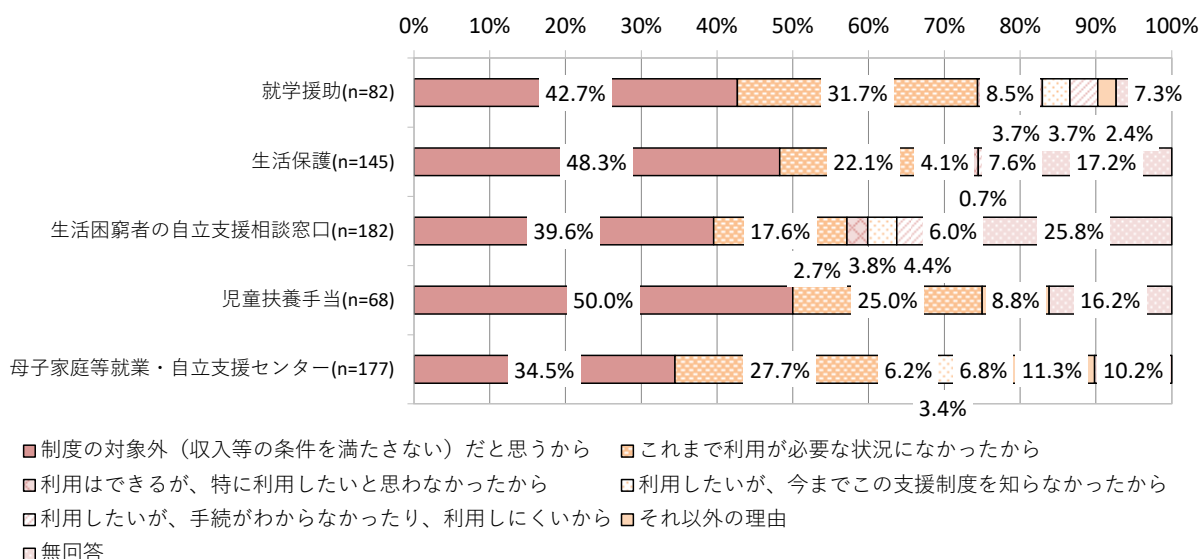
支援制度の利用状況の問で「利用したことがない」を選んだ場合、その理由は何ですか。
(SA)

- a. 就学援助
- b. 生活保護
- c. 生活困窮者の自立支援相談窓口
- d. 児童扶養手当
- e. 母子家庭等就業・自立支援センター

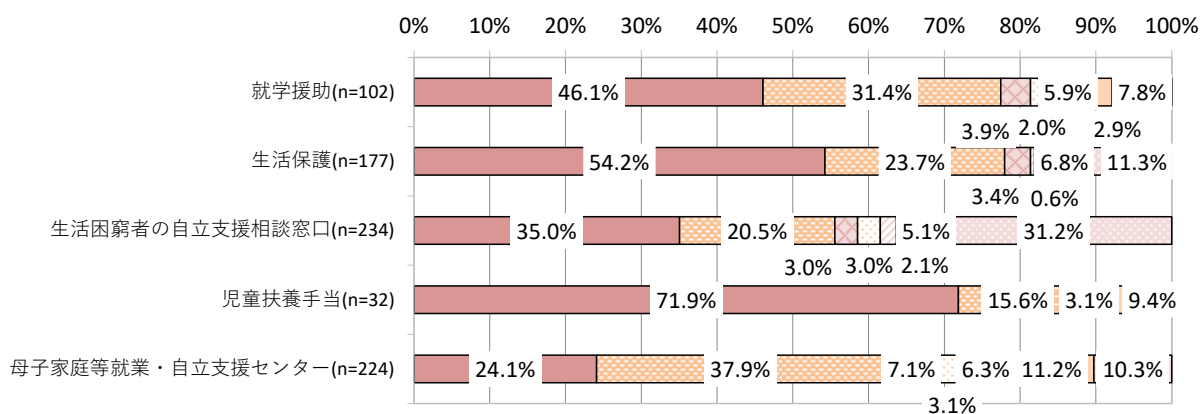
各支援制度を利用していない理由について、等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯に限って集計すると、いずれの制度に関しても「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」の回答割合が最も高くなっている。「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」と「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」を合わせた回答は、「母子家庭等就業・自立支援センター」に関して、約1割となっている。

「ひとり親世帯」に限って集計すると、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」と「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」を合わせた割合は、「母子家庭等就業・自立支援センター」に関して約1割となっている。「母子世帯」のみに限って集計すると、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」と「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」を合わせた割合は、「就学援助」「母子家庭等就業・自立支援センター」に関して約1割となっている。

※等価世帯収入が「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯

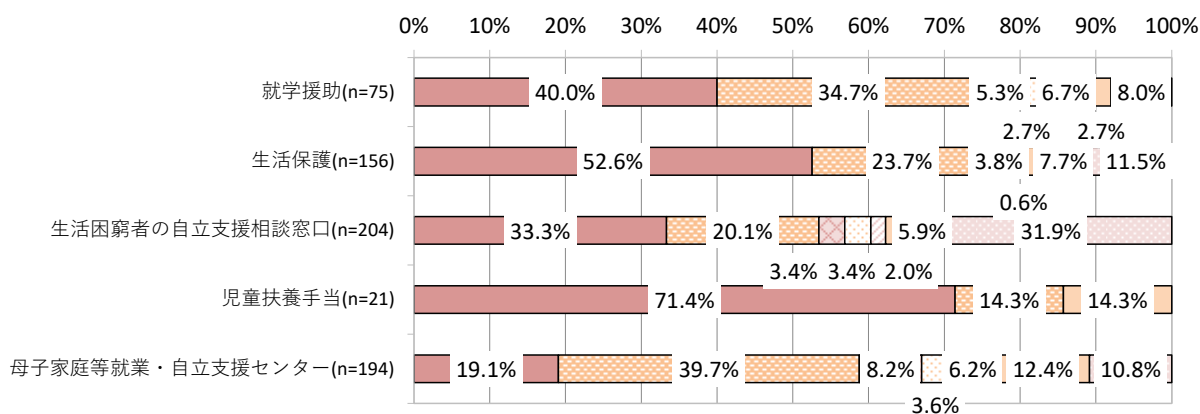


※ひとり親世帯



- 制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから
- これまで利用が必要な状況になかったから
- 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- それ以外の理由
- 無回答

※母子世帯



- 制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから
- これまで利用が必要な状況になかったから
- 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- それ以外の理由
- 無回答

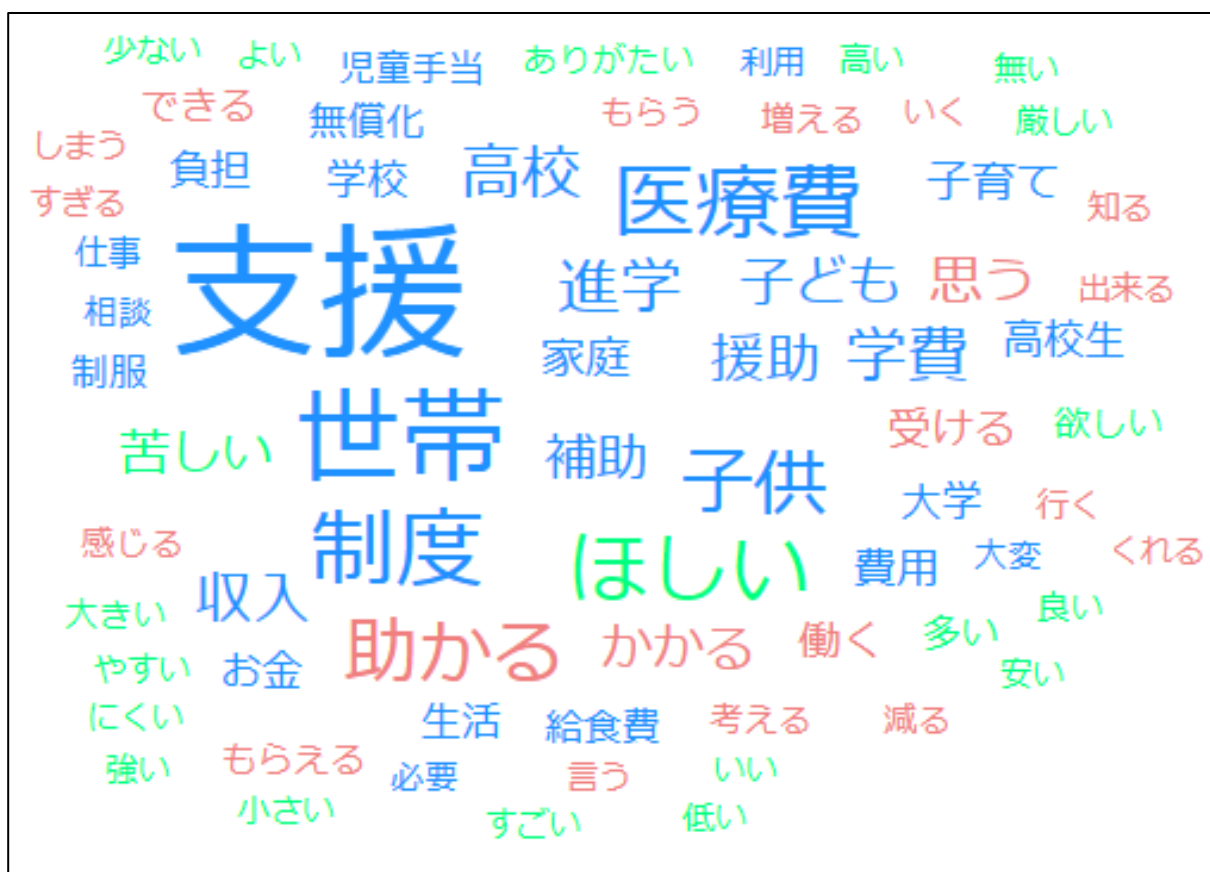
(3) 必要な支援

保護者票問 28

あなたは、問 27 の制度（「就学援助」「生活保護」「生活困窮者の自立支援相談窓口」「児童扶養手当」「母子家庭等就業・自立支援センター」）以外に、どのような支援があるとよいと思いますか。自由に記入してください。（自由記入）

「就学援助」「生活保護」「生活困窮者の自立支援相談窓口」「児童扶養手当」「母子家庭等就業・自立支援センター」以外にあるとよいと思う支援について、子育てに係る費用に対する経済的支援を中心に回答があった。

また、回答内容について、AIを活用した文書解析（テキストマイニング）を実施したところ、結果は以下のとおりとなった。



※ユーザーローカル テキストマイニングツール (<http://textmining.userlocal.jp/>) による分析結果

2.4.2. 子どもの状況

(1) タごはんを無料か安く食べることができる場所

中学生票問 18

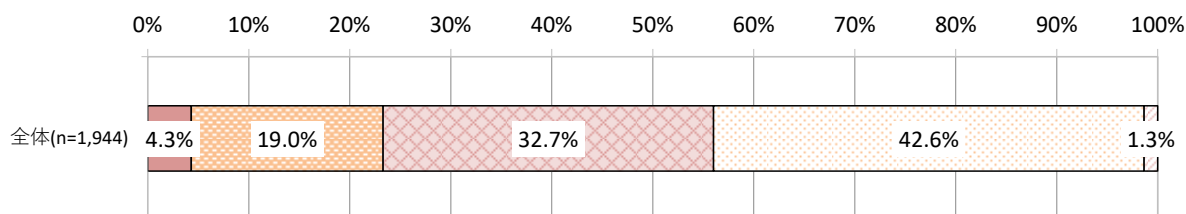
あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

a. (自分や友だちの家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)

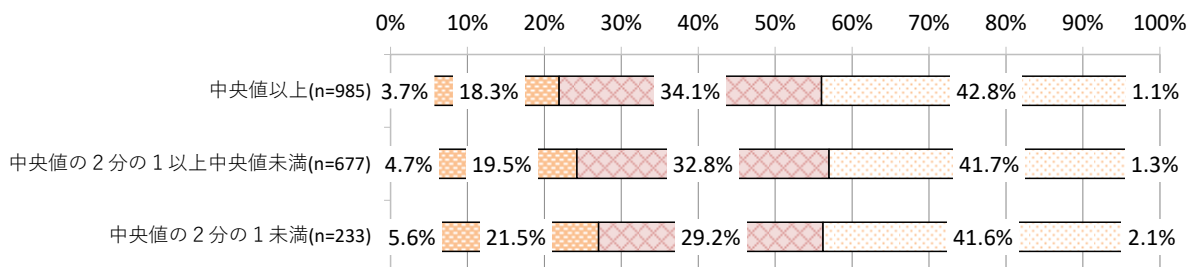
支援制度・居場所等の利用状況について、「(自分や友だちの家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)」に関しては、「利用したことがある」が 4.3%、「あれば利用したいと思う」が 19.0%、「今後も利用したいと思わない」が 32.7%、「今後も利用したいかどうか分からない」が 42.6%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では 3.7%、「中央値の 2 分の 1 以上中央値未満」の世帯では 4.7%、「中央値の 2 分の 1 未満」の世帯では 5.6%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、18.3%、19.5%、21.5%となっている。

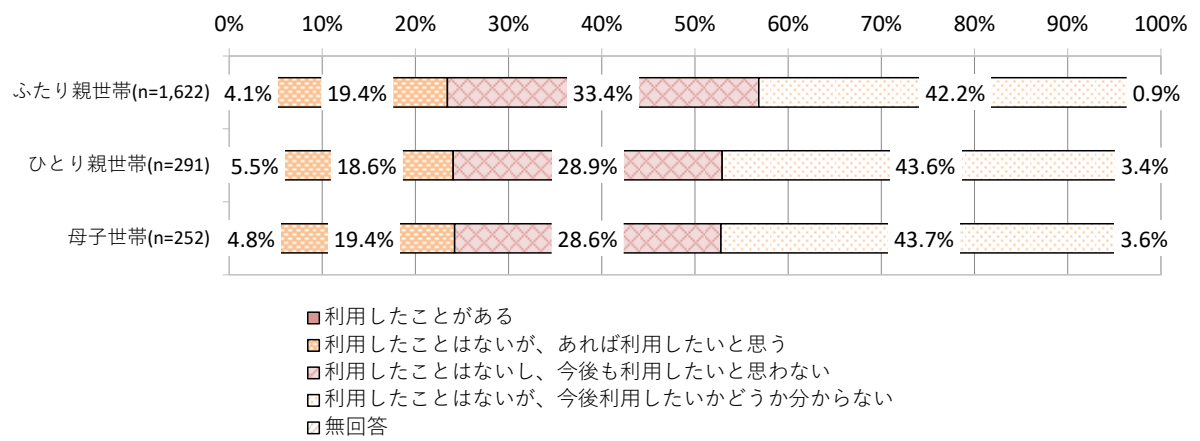
世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では 4.1%、「ひとり親世帯」全体では 5.5%、「母子世帯」のみでは 4.8%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、19.4%、18.6%、19.4%となっている。



■ 利用したことがある
 ■ 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
 ■ 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
 ■ 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
 ■ 無回答



■ 利用したことがある
 ■ 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
 ■ 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
 ■ 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
 ■ 無回答



(2) 勉強を無料又は低額でみてくれる場所

中学生票問 18

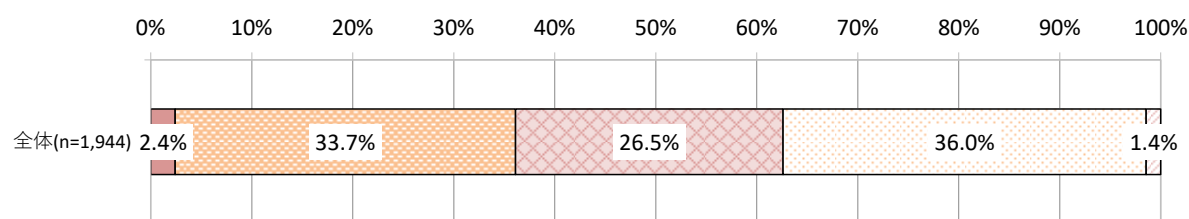
あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

b. 勉強を無料又は低額でみてくれる場所

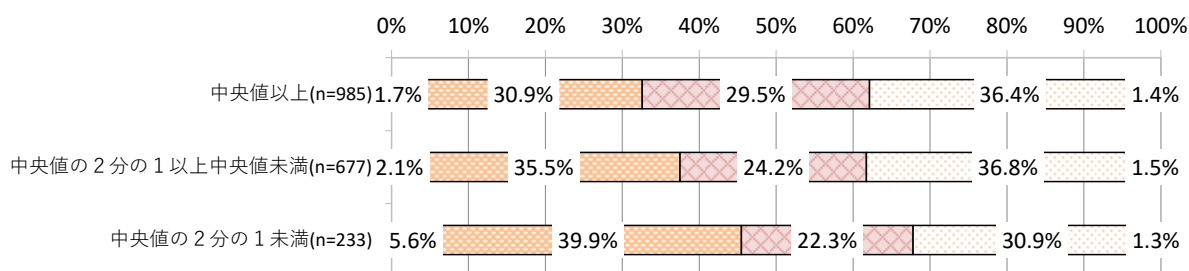
支援制度・居場所等の利用状況について、「勉強を無料又は低額でみてくれる場所」に関しては、「利用したことがある」が 2.4%、「あれば利用したいと思う」が 33.7%、「今後も利用したいと思わない」が 26.5%、「今後も利用したいかどうか分からない」が 36.0%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では 1.7%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では 2.1%、「中央値の2分の1未満」の世帯では 5.6%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、30.9%、35.5%、39.9%となっている。

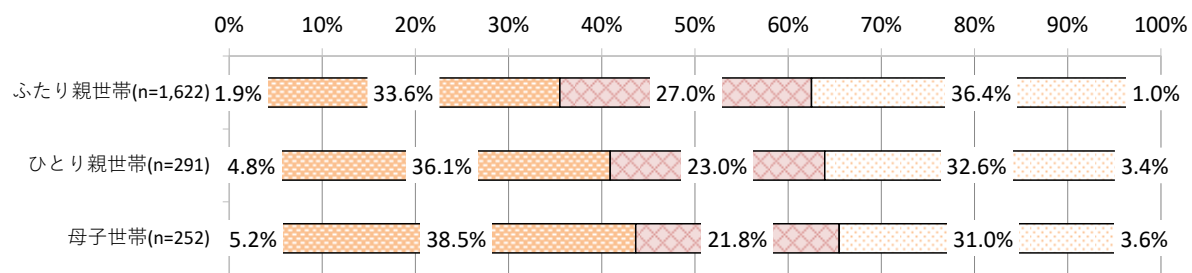
世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では 1.9%、「ひとり親世帯」全体では 4.8%、「母子世帯」のみでは 5.2%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、33.6%、36.1%、38.5%となっている。



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答

(3) 何でも相談できる場所

中学生票問 18

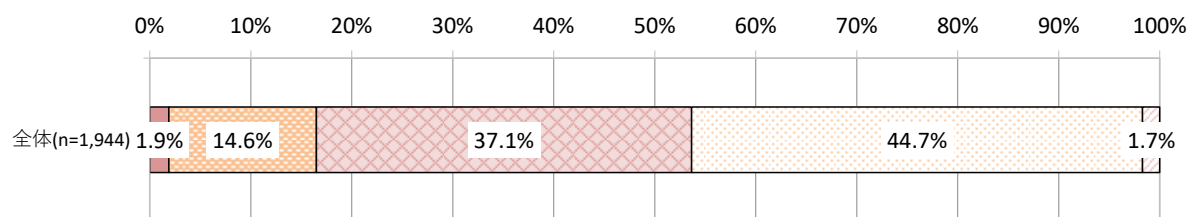
あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

c. (家や学校以外で)何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。)

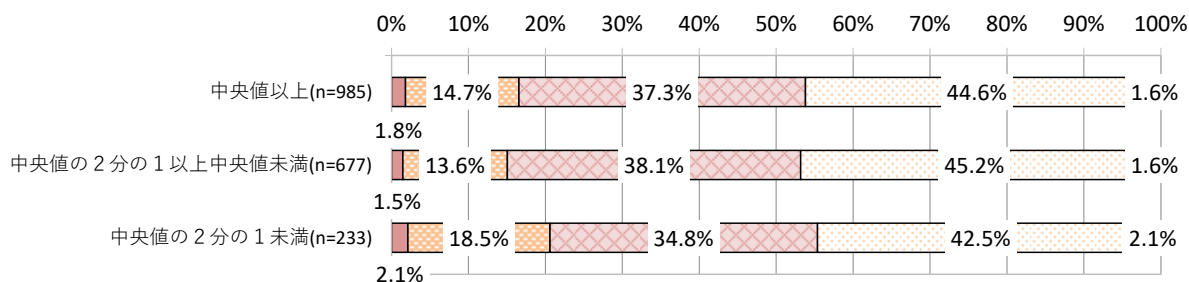
支援制度・居場所等の利用状況について、「何でも相談できる場所」に関しては、「利用したことがある」が1.9%、「あれば利用したいと思う」が14.6%、「今後も利用したいと思わない」が37.1%、「今後も利用したいかどうか分からない」が44.7%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では1.8%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では1.5%、「中央値の2分の1未満」の世帯では2.1%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、14.7%、13.6%、18.5%となっている。

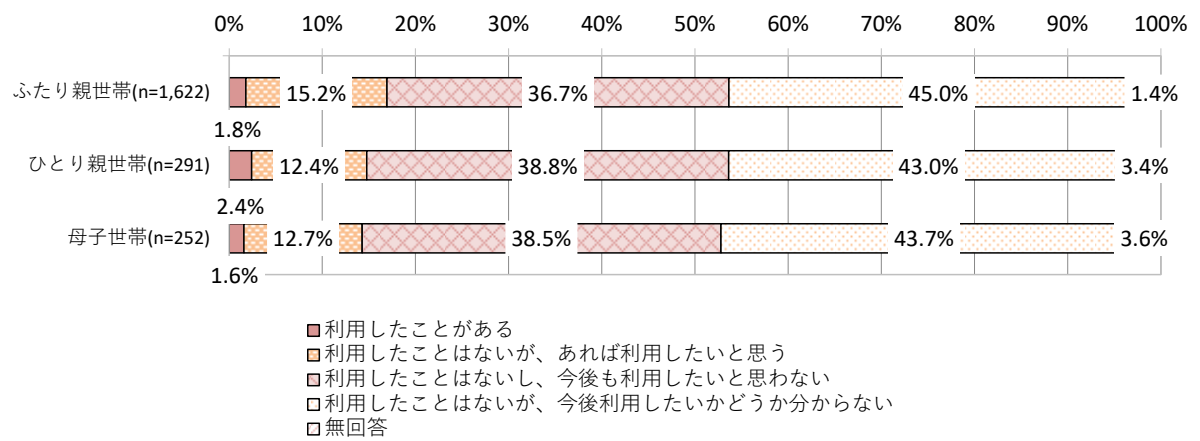
世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では1.8%、「ひとり親世帯」全体では2.4%、「母子世帯」のみでは1.6%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、15.2%、12.4%、12.7%となっている。



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



(4) 子ども宅食・フードバンク

中学生票問 18

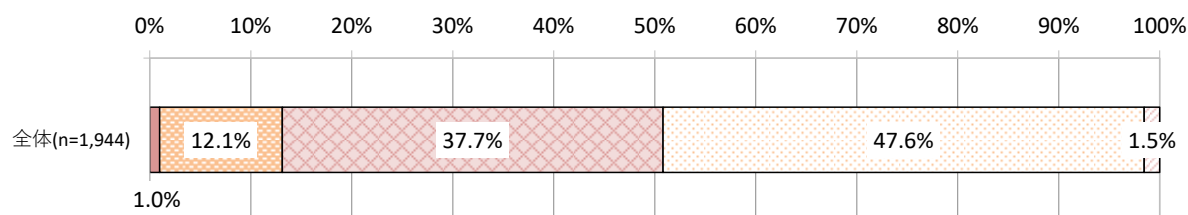
あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

d. 子ども宅食・フードバンク

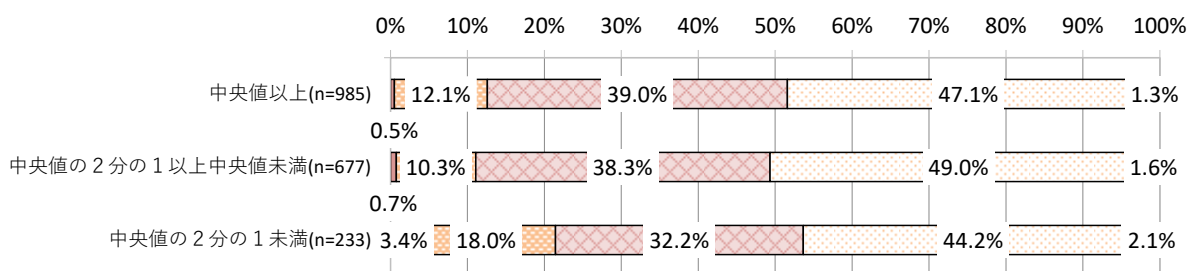
支援制度・居場所等の利用状況について、「子ども宅食・フードバンク」に関しては、「利用したことがある」が1.0%、「あれば利用したいと思う」が12.1%、「今後も利用したいと思わない」が37.7%、「今後も利用したいかどうか分からない」が47.6%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では0.5%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では0.7%、「中央値の2分の1未満」の世帯では3.4%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、12.1%、10.3%、18.0%となっている。

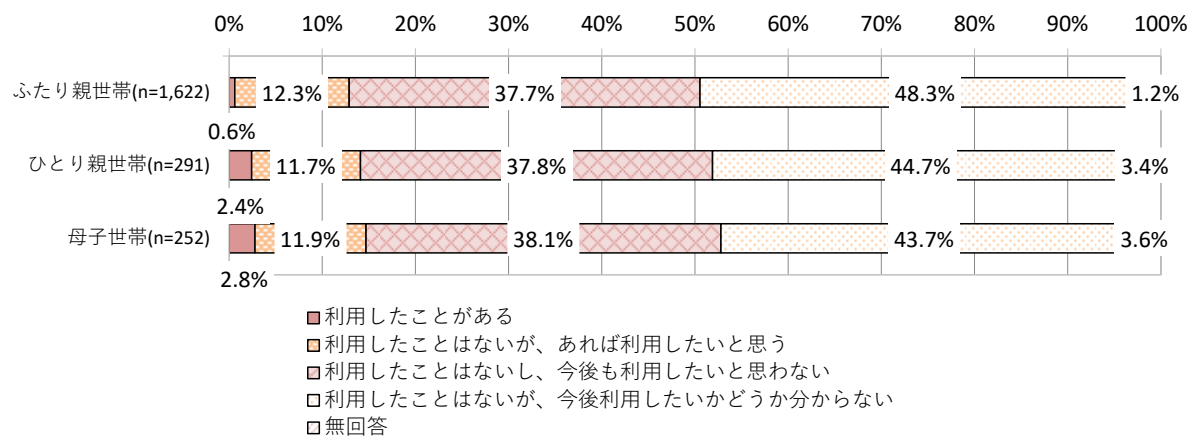
世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では0.6%、「ひとり親世帯」全体では2.4%、「母子世帯」のみでは2.8%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、12.3%、11.7%、11.9%となっている。



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



(5) スクールソーシャルワーカー

中学生票問 18

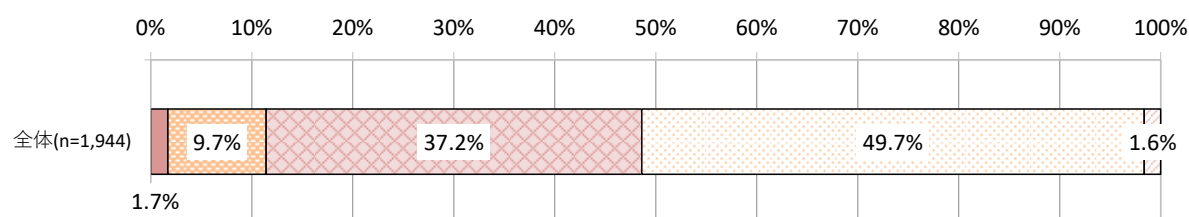
あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

e. スクールソーシャルワーカー

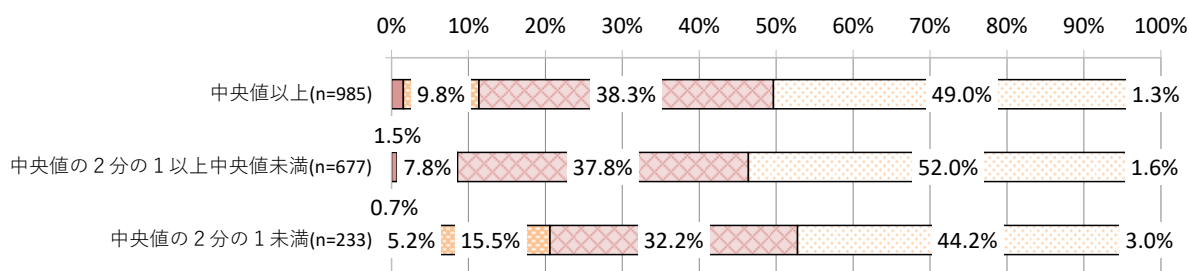
支援制度・居場所等の利用状況について、「スクールソーシャルワーカー」に関しては、「利用したことがある」が1.7%、「あれば利用したいと思う」が9.7%、「今後も利用したいと思わない」が37.2%、「今後も利用したいかどうか分からない」が49.7%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では1.4%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では3.8%、「中央値の2分の1未満」の世帯では4.0%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、9.9%、9.6%、9.9%となっている。

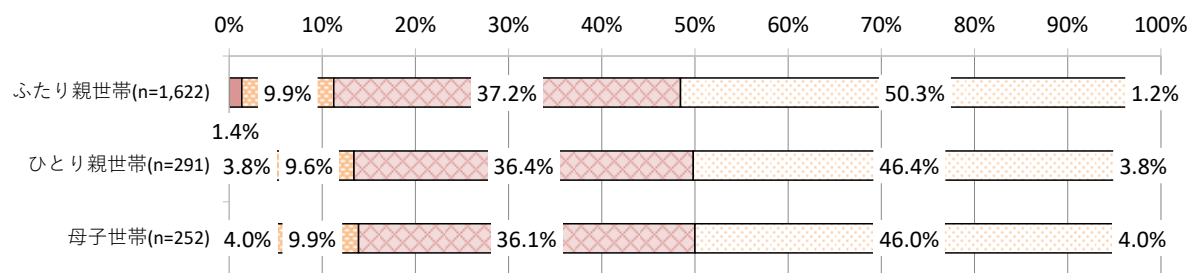
世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では1.5%、「ひとり親世帯」全体では0.7%、「母子世帯」のみでは5.2%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、9.8%、7.8%、15.5%となっている。



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、あれば利用したいと思う
- 利用したことはないし、今後も利用したいと思わない
- 利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない
- 無回答

(6) 支援制度・居場所等の利用による変化

中学生票問 19

支援利用の有無の間で、1つでも「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。そこを利用したことで、変化がありましたか。(MA)

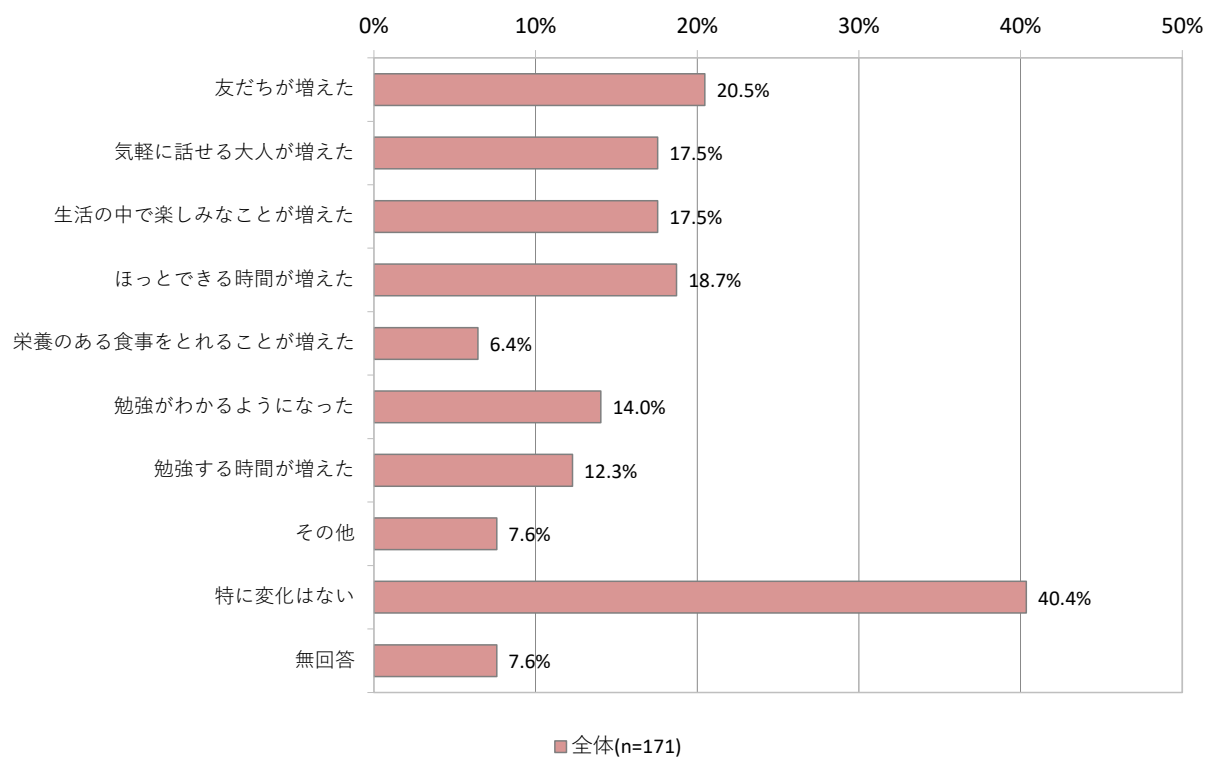
いずれかの支援制度・居場所等を利用したことがある場合に、利用による変化をどのように考えているかについて集計を行った。

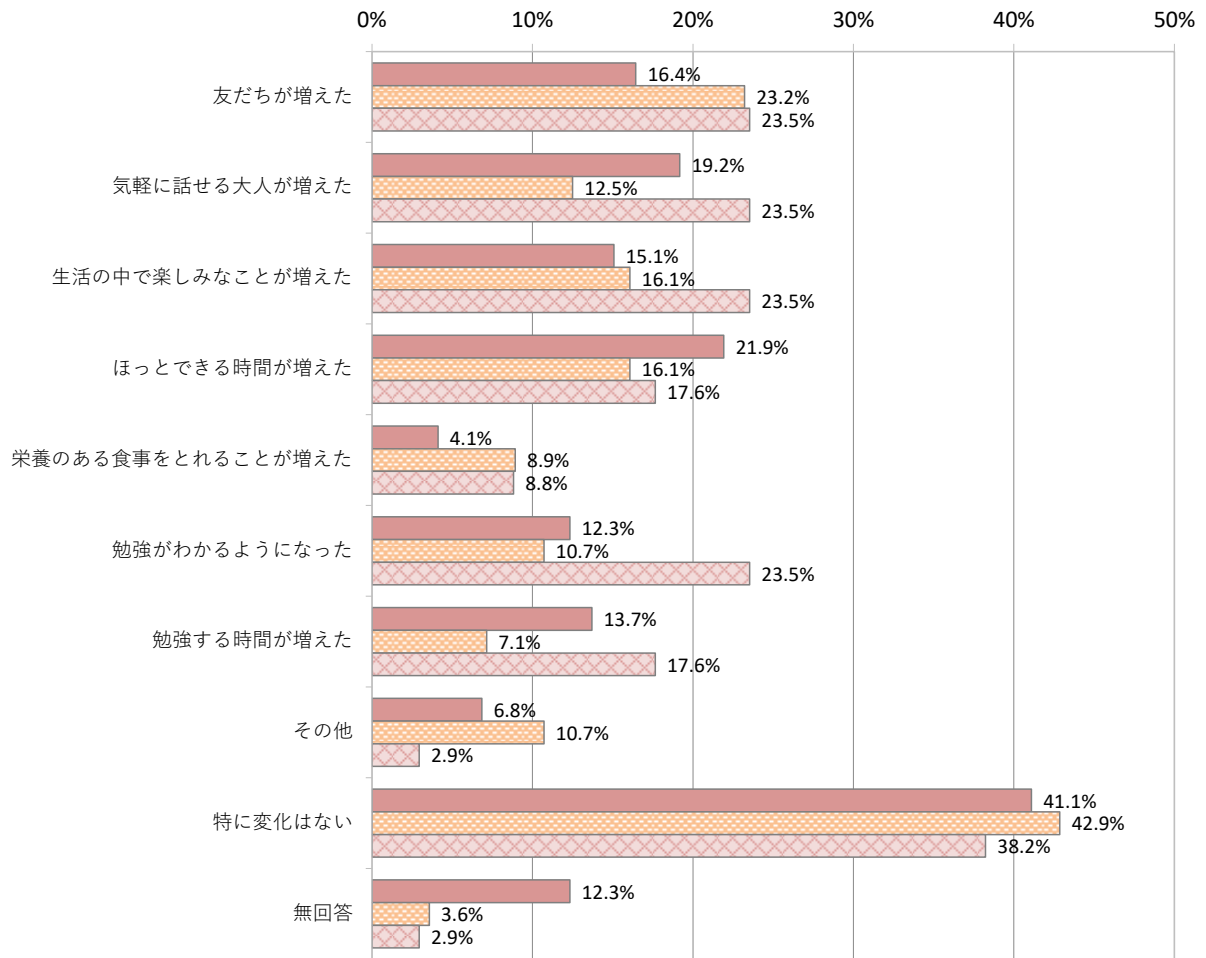
「特に変化はない」以外の回答では、「友だちが増えた」が 20.5%、「ほっとできる時間が増えた」が 18.7%、「気軽に話せる大人が増えた」「生活の中で楽しみなことが増えた」が 17.5% となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「中央値の2分の1未満」の世帯では、「生活の中で楽しみなことが増えた」「勉強がわかるようになった」の割合が 23.5%で、それぞれ他の世帯と比べて高くなっている。

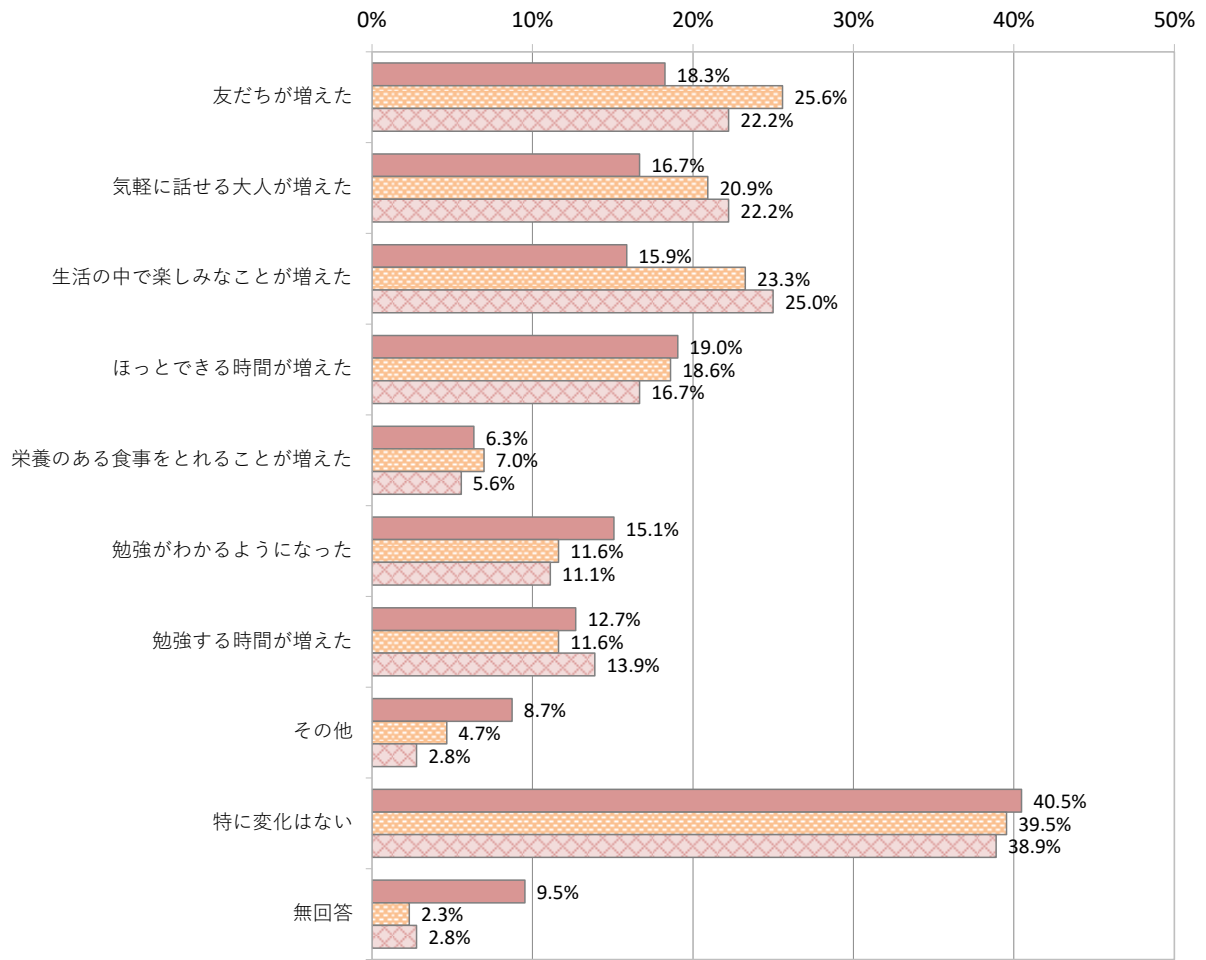
世帯の状況別にみると、「ひとり親世帯」では、「友だちが増えた」の割合が 25.6%、「生活の中で楽しみなことが増えた」の割合が 23.3%で、それぞれ「ふたり親世帯」と比べて高くなっている。

また、利用した支援制度・利用場所の内容別に集計すると、「(自分や友だちの家以外で)夕ごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)」を利用したことがある場合は、「特に変化はない」の回答割合が 57.1%となっている。「勉強を無料又は低額でみてくれる場所」を利用したことがある場合は、「勉強がわかるようになった」の回答割合が 40.4%、「勉強する時間が増えた」の回答割合が 31.9%となっている。「何でも相談できる場所」を利用したことがある場合は、「ほっとできる時間が増えた」の回答割合が 27.0%となっている。「子ども宅食・フードバンク」を利用したことがある場合は、「特に変化はない」の回答割合が 52.6%となっている。「スクールソーシャルワーカー」を利用したことがある場合は、「ほっとできる時間が増えた」の回答割合が 33.3%となっている。

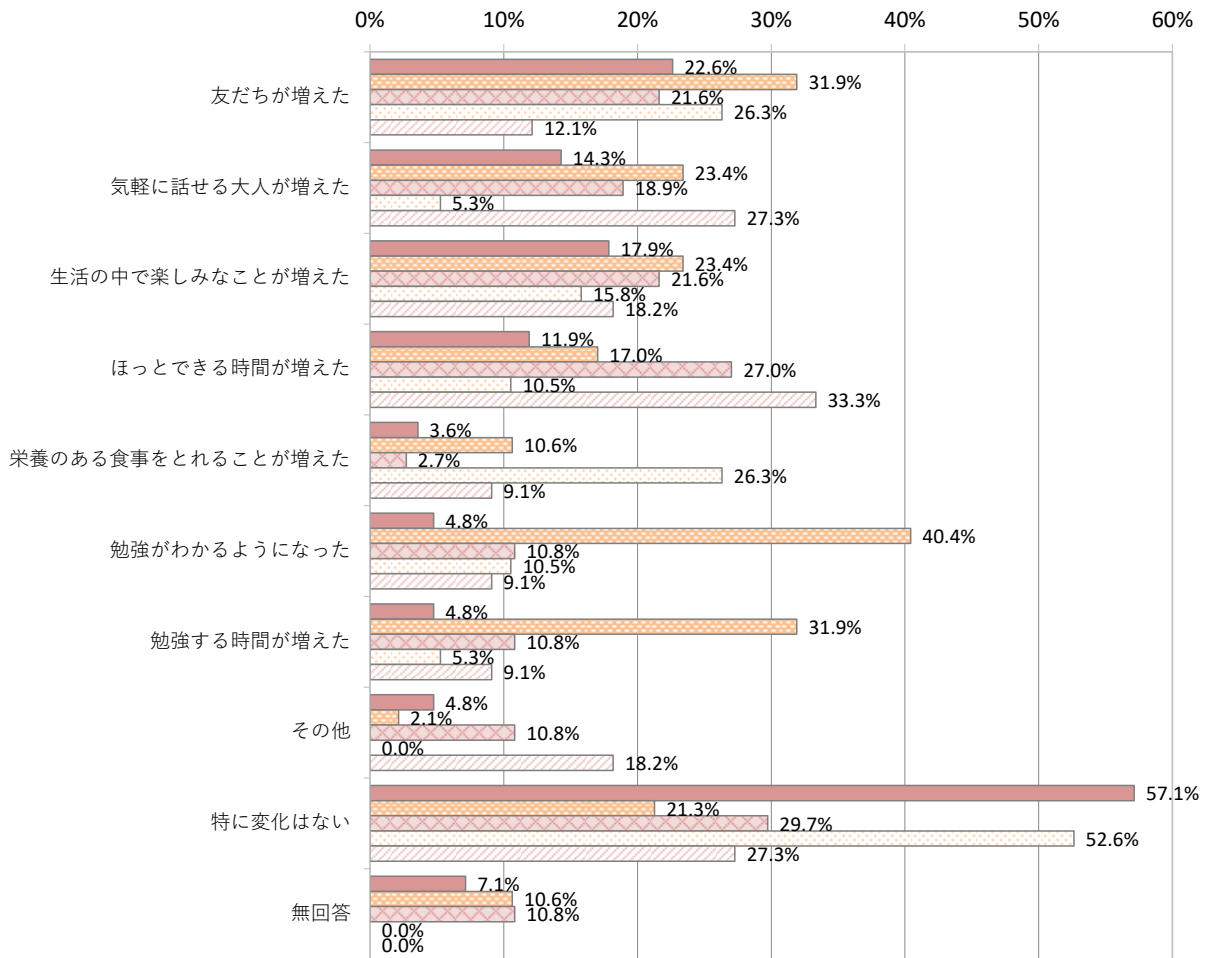




■ 中央値以上(n=73) ■ 中央値の2分の1以上中央値未満(n=56) ■ 中央値の2分の1未満(n=34)



■ふたり親世帯(n=126) ■ひとり親世帯(n=43) ■母子世帯(n=36)



- (自分や友人の家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所 (こども食堂など) (n=84)
- 勉強を無料又は低額でみてくれる場所(n=47)
- (家や学校以外で)何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。) (n=37)
- こども宅食・フードバンク(n=19)
- スクールソーシャルワーカー(n=33)

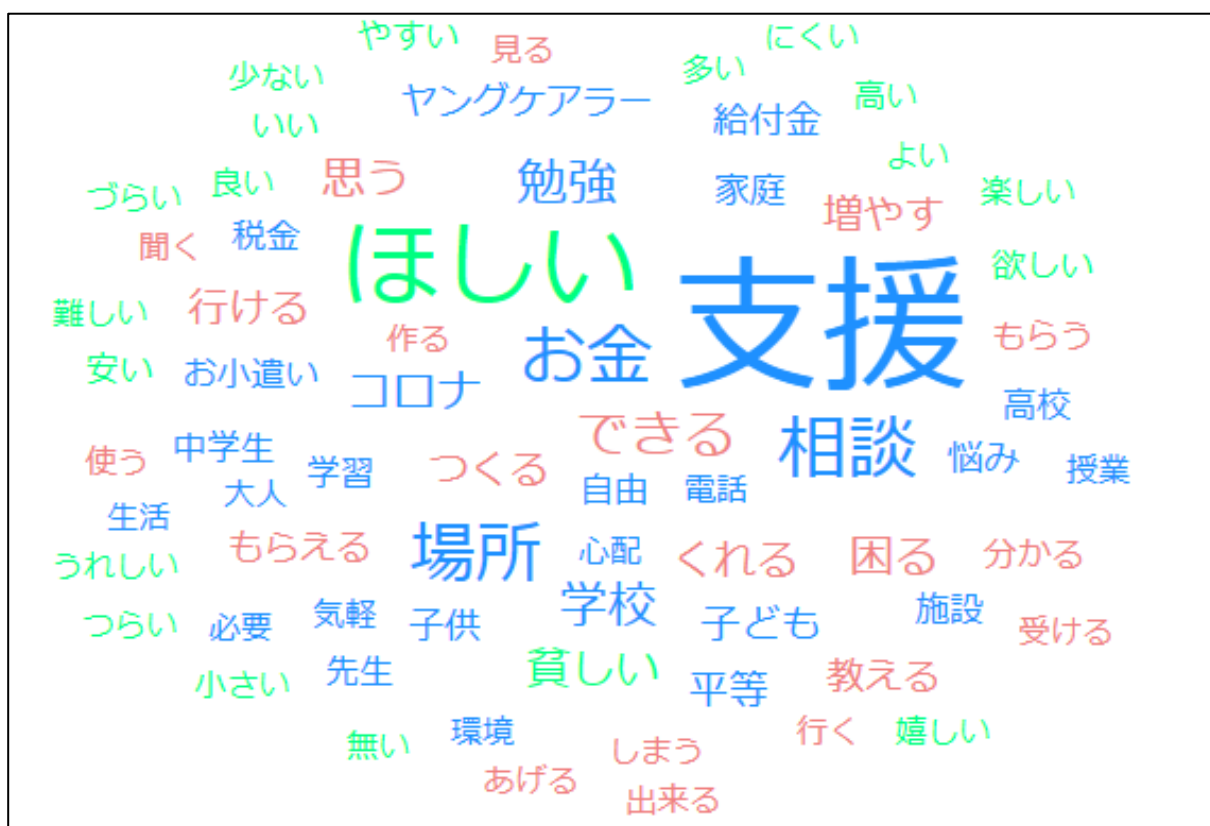
(7) 必要な支援

中学生票問 22

あなたは、どのような支援があるとよいと思いますか。自由に記入してください。(自由記入)

あるとよいと思う支援について、無料又は低額で勉強を教えてくれる場所や不登校の子どもが通うことのできる場所、気軽に相談できる相談窓口の設置、経済的支援などの回答が多くあった。

また、回答内容について、AIを活用した文書解析(テキストマイニング)を実施したところ、結果は以下のとおりとなった。



※ユーザーローカル テキストマイニングツール (<http://textmining.userlocal.jp/>) による分析結果